



⑧ バームクーヘン  
バードコール

# おいしく、学びのきっかけに 我慢強く焼き上げよう

### 「バームクーヘン」

今回は、山の木を使ったおやつづくりを紹介します。皆さんはバームクーヘンを知っていますか？木の年輪のように見える欧州発祥のおやつです。子ども会や地域のイベントなどで、子どもたちと簡単に楽しめると同時に、木や山について考えるきっかけづくりとして活用できます。

まずは下準備。切り出してきた竹の節の近くに、きりで

### 「バードコール」

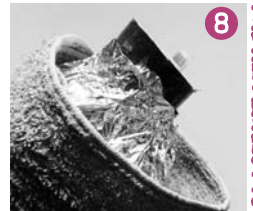
皆さんはバードコールという道具をご存知でしょうか？読んで字のごとく、鳥を呼ぶ

### バームクーヘンレシピ



- #### 準備物
- ☆ 新鮮な竹
  - ☆ きり
  - ☆ のこぎり
  - ☆ ポール
  - ☆ お玉
  - ☆ パン・ハケ・キューコンロ
  - ☆ アルミホイール
- ☆ 生地  
ホットケーキミックス: 200g  
水または牛乳: 180mL  
お好みで・・・  
卵: 2個  
バター: 50g  
さとう: 80g  
バニラエッセンス: 少々

- 1 竹を切り出す (直径5cm・長さ1.5m程度)
- 2 節ごとにキリで穴を開け、竹を洗いきれいにする
- 3 竹の中央部分をコンロであぶり、油を出す
- 4 生地をコンロの近くに準備し、竹のあぶった部分に生地を一周まんべんなくかける
- 5 竹を回しながらコンロに戻し、焼き色がつくまで焼く
- 6 焼いたら、再び生地をかけて焼く
- 7 5・6の作業を、準備した生地が無くなるまで繰り返す
- 8 焼きあがったら、あら熱を取り、竹の片側の根元を切り落とす
- 9 竹を抜き、カットしてでき上がり



## 猫から観察の道具へ

### 鳥たちの生活も考えて使用を

屋の打楽器コーナーなどで買いたるもの、分類は楽器になるように。原理は簡単に、木と金属をこすり合わせる際の摩擦で音を出し、これが「キコキコ、キュキュ、チュピチュピ」など鳥の鳴き声のよう聞こえます。

アウトドア用品店や、楽器店にもあります。バードコールの歴史は古く、日本では縄文時代にも使われていたそうです。そもそも利用方法は猫の道具で、鳥をおびき寄せるために使われてきました。日本では、キジ笛や音響機器などを利用した猫が

法律で禁止されているため、バードウォッチングなど観察用やレクリエーションに利用されています。原理が簡単なこの道具は、枝を切り出し、穴を開け、ねじを差し込めば自作が可能です。自然に触れ合うため、さまざまな道具を利用して楽しむ

ことはいよいよことだと思いますが、その影響について理解して、正しく利用できるように気を配りましょう。

(地域活動支援センター) 馬場田 真二



切り出した枝に穴を開け、ねじを差し込んで作ったバードコール

10月2日、東広島市久芳小学校の学校田で稲刈りが行われ、5年生の児童10人とPTAなど合わせて20人が参加した。久芳小学校では、17年前から社会科の授業の一環で、学校田において安全で環境にやさしい米づくりの実践を行っている。この取り組みの校外ティーチャーとして、今年度から公衆衛生推進協議会が協力している。5月には、田植えに備え、田起こしや代かきなどを行い、初心者だけでは容易ではない農業のノウハウを児童や教員、PTAの方々に教えている。



⑦ 東広島市久芳地区公衛協 (自然農法)

ガモの飼育は、学校内の鶏舎を利用しており、育てたアイガモの雛を水田に放ち、米づくりに活用している。この田んぼを守るために、公衛協が田んぼの畦の草を刈り、のどかな田園風景の美観を保っている。

稲刈りの日、児童たちはカマを使って、一生懸命育てた稲を刈り取った。刈った稲は、はぜ干し(束ねた稲を稲木に掛けて干す作業)にし、後日全校生徒の給食で食べられるそうだ。児童やPTA役員の中には初めてカマを持つという人もおり、貴重な体験に

## 小学校の授業に校外ティーチャー 環境にやさしい農業 児童に伝える



カマを使って刈り取られた稲をはぜ干しにする

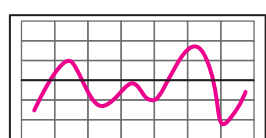
環境にやさしい農法を目指すべく、久芳小学校ではアイガモによる自然農法を取り入れている。アイガモたちが田の草を取り、害虫も食べてくれる。そして、アイガモのフンが肥料代わりになり、追肥の必要がなく、薬剤や化学肥料等を一切使わずに稲が育つ。アイ

東広島市久芳地区公衛協では、今後も児童やPTAとの関わりを大切にし、水辺教室など、身近な環境を考える教室をともに開催したいと考えている。

(地域活動支援センター)

## 水質検査のご案内

井戸水・山水などを安心してお飲みになりたい方へ



適合

不適合



検査



相談



問題解決



再検査

検査項目・搬入方法等詳細についてはお気軽にお電話ください ☎ 082-293-0163

広島県では、一年に1回水質検査を行うことを推奨しています。

HIROSHIMA ENVIRONMENT & HEALTH ASSOCIATION  
広島県環境保健協会  
(水道法に基づく厚生労働大臣登録検査機関)  
広島市中区広瀬北町9番1号